

# Canon

CINEMA EOS SYSTEM

RFマウント+6Kフルサイズセンサー

# EOS C400

for  
Production

豊かな映像表現を可能にする  
**6K60P RAW内部収録**

多様な撮影スタイルを実現  
**小型軽量ボディ**

映像制作の質と正確性の向上  
**Canon Virtual  
Production System**



快適なライブ撮影を可能にする  
**タリー入力、リターン入力**

高品質・低遅延・安全な映像伝送  
**IPストリーミングに対応**

for  
Live

※画像はイメージです

映像制作もライブもこの一台で

詳しくはこちら  
[canon.jp/c400](https://canon.jp/c400)



## 高画質、高性能の基本性能をどこまでも磨き上げたRFマウントシネマカメラ。

### 高画質

#### 6K 60P RAW、4K 120P撮影に対応

フルサイズ裏面照射積層CMOSセンサーを搭載し、記録メディアへのRAW記録に対応。

#### 16stopsのダイナミックレンジ

広いダイナミックレンジを確保するCanon Log 2 / Log 3を搭載。Canon Log 2設定時は最大16stopsのダイナミックレンジで撮影が可能。

#### 高感度ISO12800\*を含む3つのBase ISO

\*Canon Log 2 / Log 3、RAW撮影時、ISO800/3200/12800と低感度から高感度まで3段階のBase ISOを選択可能。ISO/ゲインの値によって、最適なダイナミックレンジとS/NになるようBase ISOを自動で切り替えることも可能。

Canon Log 2 / Log 3、RAW撮影時、ISO800/3200/12800と低感度から高感度まで3段階のBase ISOを選択可能。ISO/ゲインの値によって、最適なダイナミックレンジとS/NになるようBase ISOを自動で切り替えることも可能。

### 撮影の可能性を広げる豊富な機能

#### デュアルピクセルCMOS AF IIによる高精度AF

デュアルピクセルCMOS AF IIを搭載。人物の検出精度向上に加え、動物(犬、猫)の検出にも対応。ワンオペ撮影の可能性を拡大。

#### モニタリングに適したCMT 709\*を搭載

\*CMTはCanon Monitor Transformの略

RAW撮影やLog撮影でのモニタリング映像にCMT 709を用いることにより、SDRモニター上で見やすいコントラストや彩度を持ちながら、Logの広いダイナミックレンジ全体を確認することが可能。

#### リモートコントロールに対応

Ethernet端子とWi-Fi機能を本体に内蔵。放送スタジオやライブイベントのような複数のカメラを使用する撮影現場においてもリモートコントロール運用することが可能。

### 多様な撮影シーンに対応する汎用性の高いボディ

#### EOS C500 Mark IIと比べ、小型化&軽量化

RFマウントを搭載することでショートフランジバックによる奥行き方向の小型化と約200gの軽量化を実現。



#### インターフェースの拡充

コンパクトなボディに、映像、音声、TIME CODE、USB、Ethernetなど豊富な端子を搭載し、一台で映像制作やライブ制作の本格的な運用を可能にするボディを実現。

#### 純正マウントアダプターの豊富なレンズ選択肢

RFマウントからEFマウント、PLマウントにそれぞれ変換する純正マウントアダプターが使用可能。複数のマウントに対応することで、映像表現に合わせたレンズ選択が可能。



マウントアダプター PL-RF

### ■主な仕様

RFマウント	
撮像素子	35mmフルサイズ CMOSセンサー 有効画素:最大約1900万画素
記録解像度	RAW 6000×3164, 4368×2304, 2184×1152
	XF-AVC 4096×2160, 3840×2160, 2048×1080, 1920×1080
	XF-AVC S / XF-HEVC S 4096×2160, 3840×2160, 2048×1080, 1920×1080
ISO感度	160-25600 (拡張時 100-102400)
ダイナミックレンジ	16stops
NDフィルター	機械式NDフィルター(2 / 4 / 6 / 8* / 10stops*) ※拡張選択時
記録メディア	CFexpressカード/SDカード
電源電圧	DC IN 12V端子:DC 11.5V - 20V / バッテリー端子:DC 14.4V
動作温度	0℃ ~ 40℃
外形寸法	カメラ本体のみ:約142×135×135 mm(幅×高さ×奥行き)
本体質量	カメラ本体のみ:約1,540g

## 映画、ドラマ、CMから、ライブ、スポーツ、ニュースなど、多彩な制作用途に対応。

### プロダクション用途

#### 制作目的に合わせた、さまざまな撮影スタイル

ボックス形状の持つ高い汎用性を生かし、手持ち・肩寄せ、ドローン、ジンバル、三脚など、さまざまな撮影スタイルでの運用が可能。



CINEMAスタイル

ドローンスタイル

ジンバルスタイル

### Canon Virtual Production System

対応レンズ\*との組み合わせで、バーチャルプロダクションに適したメタデータをEthernetケーブル1本で取り出しや記録することが可能。事前のキャリブレーションが不要で、ズーム等のレンズ操作に連動した歪曲データが送出されるため、バーチャル映像制作の質と正確性を向上します。

\*対応レンズはキヤノンホームページを参照

#### キヤノン純正システム

RFマウントシステムの高速度通信によるリアルタイムメタデータ出力

#### キャリブレーションレス

カメラ本体のEthernet端子からケーブル1本でデータを連携

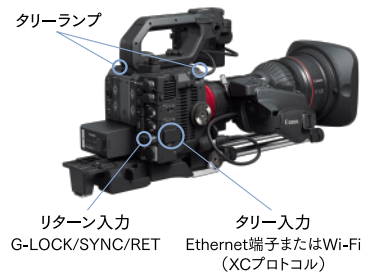
#### コンテンツユース歪曲データ

(ズーム連動) カメラ映像とCGの境目をズレなく自然に合成

### ライブ用途

#### リターン端子、タリー連動による快適なライブ撮影

G-LOCK/SYNC/RET端子とEthernet端子をカメラ本体に搭載し、拡張ユニットなしでリターン入力とタリー入力が可能。ライブ用途に必須な機能を搭載することで、印象的な映像表現が可能な大判センサーカメラとして、配信システムに組み込むことが可能。



リターン入力 G-LOCK/SYNC/RET

タリー入力 Ethernet端子またはWi-Fi (XCプロトコル)

#### SRT\*プロトコルによるIPストリーミングに対応

高品質・低遅延・安全な映像伝送が可能なSRT\*プロトコル。SDIやHDMIでの映像出力に加え、IPストリーミングによる配信にも対応し、配信現場に合わせた映像出力の選択が可能。

\*Haivision社によって開発、オープンソース化され、SRT Allianceを通じてサポートされている映像伝送プロトコル。「Secure Reliable Transport」の略。

主な入出力端子	SDI-OUT 端子	BNC端子(12G/6G/3G/HD-SDI)
	MON. 端子	BNC端子(3G/HD-SDI)
	HDMI 端子	HDMI(Type-A)
	INPUT 1/2 端子	Mini-XLR x2(AES/EBU非対応)
	Ethernet 端子	RJ45コネクタ(1000BASE-T対応)
	MIC 端子	Φ3.5mm ステレオミニジャック
	ヘッドホン 端子	Φ3.5mm ステレオミニジャック
	REMOTE 端子	ステレオミニミニ(Φ2.5mm)
	USB 端子	Type-C
	TIME CODE 端子	DIN1.0/2.3 ジャック端子
	G-LOCK/SYNC/RET 端子	DIN1.0/2.3 ジャック端子
	DC IN 12V 端子	XLR 4ピン コネクタ DC11.5V ~ 20V, 10A(許容最大負荷電流)

その他スペック  
記録仕様はこちら



商品構成  
対応ACCはこちら



製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

Home Page キヤノン CINEMA EOS SYSTEM ホームページ  
**canon.jp/cinema-eos**

キヤノンお客様相談センター  
映像制作機器 **0570-07-0032**

受付時間(平日)9:00~17:00(土・日・祝日および年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。)  
※上記番号はナビダイヤルを利用しています。ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6634-4268(CINEMA EOS SYSTEM)をご利用ください。  
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

**Canon** キヤノン株式会社  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER

安全にお使いいただくために ●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●お問い合わせは

2024年6月現在